

2013年1月10日

MFJ全日本スノーモビル選手権シリーズ

参加者・関係者 各位

北海道モーターサイクルスポーツ協会
事務局長 中山 保

「ジャガイモシストセンチュウ」ジャガイモ害虫発生予防対策ご協力のお願い

いつも大変ご協力を頂いております。

現在、MFJ全日本スノーモビル選手権第5戦美瑛大会開催地である美瑛地区において、ジャガイモの害虫「ジャガイモシストセンチュウ」の発生・まん延が危惧されており、美瑛地区農業関係者より害虫予防を強く要望されております。

レース参加にあたっては、お手数ではありますが昨年同様下記の対応をしていただいた上での参加をお願いいたします。参加者・関係者の皆様のご協力をお願い申し上げます。

注意①

侵入経路に関しては、いまだ解明されておりませんが、以下が原因として考えられています。

- ・主に発生地域からの種苗や培土の持ち込み。
- ・車輛のタイヤやブーツ・長靴などに付着した土壌の移動など。

注意②

- ・競技参加車両に他地区の土が付着した状態でコース上を走行すると、土壌の移動による害虫発生の危険性が生じます。

対応策

害虫発生予防対策の観点から

- ① 90℃以上の温水で車両を洗浄、スノーモビルに土が付着していない状態で競技参加して頂きますよう、ご協力をお願いいたします。
- ② ライダー・ピットクルー・関係者のブーツ・長靴やトランスポーターのタイヤも同様に外部の土壌が付着していない状態での参加を合せてお願いいたします。

※土の付着が車検時に認められた車両は、出場を拒否する場合がありますので、ご注意ください。

〈ジャガイモシストセンチュウ〉

土壌中に存在する害虫で土と共に移動。ジャガイモなどナス科植物の作付けにより数十倍に増殖、それ以外の時はシスト（卵入り袋）を作り休眠する。

病徴はセンチュウ密度によって異なり、著しい場合は莖葉黄化としおれ、収量が30～60%も減る。